

## ●道路特定財源暫定税率廃止による 当別町への影響について

道路特定財源に係る暫定税率の廃止による影響額については、国会で道路特定財源の暫定税率の存廃についてが議論になっており、報道等でも大きく取り上げられています。

当別町にとっての影響は、仮に自動車重量譲与税、地方道路譲与税、自動車取得交付金の暫定税率が廃止された場合、町の19年度一般会計決算見込からその影響額を試算すると、約1億2143万円の歳入減となることが予想されます。

暫定税率廃止時の当別町への影響額試算(単位:万円)			
対象税等	H19 決算見込	廃止後の額	影響額
自動車重量譲与税	14,782	5,913	△ 8,869
地方道路譲与税	5,160	4,300	△ 860
自動車取得税交付金	5,863	3,449	△ 2,414
合計	25,805	13,662	△ 12,143

▼詳細 財政課  
(☎ 23 - 2331)

## 当別町が 美しい景観の保全と 創出のために 景観行政団体 になりました



当別町は、美しいまちづくりの活動が認められ、北海道知事との協議を経て、平成20年2月1日付けで石狩管内で初めて「景観行政団体」となりました。(政令指定都市の札幌市を除く)

平成16年に施行された「景観法」では都道府県や政令指定都市、中核市は自動的に「景観行政団体」になりますが、その他の市町村は都道府県知事との協議と同意によりなることが可能となっています。

景観行政団体になるとあらかじめ指定した区域の建物等や看板のデザイン、色などの基準を定め、美しい景観をつくるために景観法に基づき必要な勧告や命令ができるようになります。

今後は「景観行政団体」として、美しい景観の保全と創出を目的に平成18年度に策定した「当別町景観形成基本計画」を基に「景観計画」をつくっていきます。

●景観行政団体や美しい景観づくりに関するご意見をお寄せください。

▼詳細 美しいまちづくり課 (☎ 23 - 3073)

## 親子でエンジョイ あそ雪の広場



冬を元気に、楽しく乗り切ろうと始まったイベント「あそ雪の広場」を今年も開催。

例年好評の花火大会、子どもたちに大人気の雪のすべり台、あったかい飲み物、食べ物がそろった飲食コーナーのほか、家族そろって楽しめるイベントも盛りだくさん用意しています。

多くの皆様のご来場をお待ちしています。  
(天候等により予定が変更になる場合があります。)

▼日時 2月16日(土) 13時～  
2月17日(日) 9時～

▼場所 元町 阿蘇公園

▼主催 第26回あそ雪の広場実行委員会

▼詳細 当別町観光協会  
(町商工課内・☎ 23 - 3129)

### 催事の予定

催事の予定	
両日共通	飲食コーナー すべり台開放 雪上車試乗
2月16日(土)	15:00 ストラックアウト 17:15 当別太鼓 17:30 YOSAKOI ソーラン元風会 18:00 開会式 18:40 花火大会 19:00 ビンゴ大会
2月17日(日)	9:40 雪中玉入れ 11:00 子ども綱引き 12:00 子どもジャズダンス 13:00 お楽しみ抽選会 13:30 閉会式・もちまき



## 現代を生きる

いのち  
生命を活ける  
心を伝える

当別町華道連盟  
会長 武田 弘子さん

昭和44年に、流派の枠を超えて、華道を通じての活動をしようとの思いから結成された華道連盟。町内で活動を続け今年で40年を迎えます。

### 華道関係者間の流派を超えた交流を

会の発足当時は、花嫁修業といえは活け花といったように、一つの資格として考える方も多く、当別町内に華道の指導者が多数いました。

しかし、池坊・草月・小原など、流派が異なると、お互いに交流する機会はなかなかありませんでしたので、町内華道関係者の交流の場を作りたいとの思いで会を結成しました。

当時は華道の指導者資格を有する方みの集まりでしたが、最近では資格の取得目的以外に、活け花を習いたい、純粋に楽しみたいという方の集まりになっています。

これは、当別町に限ったことではありませんが、年々花を活ける人の数が少なくなって来ていますので、若い方にもっと日本の伝統文化である活け花への関心を持ってもらえると嬉しいですね。

### 継続して咲かせた努力町内でのボランティア

会としての活動は、当別町文化祭への作品展示や、会員の相互交流のほか、ボランティア活動として、町内施設への活け花を続けています。

役場庁舎には会が結成された昭和44年から、JR石狩当別駅には平成6年から、それぞれ会員が交代で花を活けています。

駅での活動は、新駅舎完成の際、当別に來るお客様をおもてなしする気持ちと、花卉生産が盛んな当別を「花の町」として広くPRするために、始めたもので、継続しての連盟の活動に対して、昨年、JR北海道社長からの感謝状を頂きました。

花を活けている最中に、立ち止まった方から、「この花はなんという名前ですか?」「きれいですね」などと一声かけていただくと嬉しいですね。また、自分が通ったとき、他

の会員の活けた作品を見ることで、お互い励みになることもあります。

### これからの活動花を通じて伝えたいこと

当別には多くの花卉生産農家の方がおられ、生産時期や品種についての情報を教えて頂くのも勉強になりますし、手塩にかけたご苦労から生まれた花々が私共の仕事を通し、広く色々な社会の舞台で生き生きと多くの人達を楽しませている姿も観ていただきたいと思っています。

そんなつながりの輪が大きく広がって行けば良いと思います。

花は生きています。また、見る人それぞれに生命やエネルギーを感じさせてくれます。多くの方が花によって癒され、当別のまちが元気になると良いですね。

活けてある花に目を留めた方それぞれが、何かを心に感じていただけたらとの思いを込め、これからも花のある生活を歩んでまいりたいと思っております。